

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55—31610

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>  
B 41 J 3/20

識別記号  
1 0 5

庁内整理番号  
2107—2C

⑭ 公開 昭和55年(1980)2月29日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑮ 感熱印字ヘッド

川崎市幸区堀川町72東京芝浦電  
気株式会社堀川町工場内

⑯ 実 願 昭53—113570

⑰ 出 願 人 東京芝浦電気株式会社

⑱ 出 願 昭53(1978)8月21日

川崎市幸区堀川町72番地

⑲ 考 案 者 竹田勝美

⑳ 代 理 人 弁理士 井上一男

㉑ 実用新案登録請求の範囲

絶縁性基板上に発熱抵抗体と、それに接続された共通電極および個別電極とを形成してなるものにおいて、個別電極の幅をその長さと比例関係にあるように形成したことを特徴とする感熱印字ヘッド。

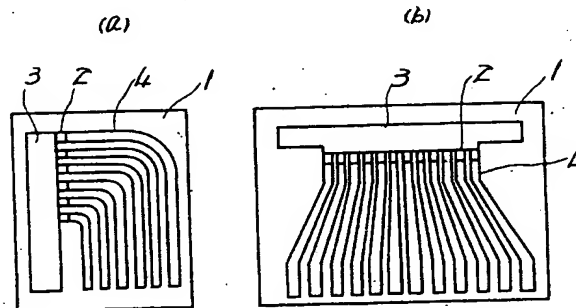
図面の簡単な説明

第1図 a, b は従来の感熱印字ヘッドの平面図、

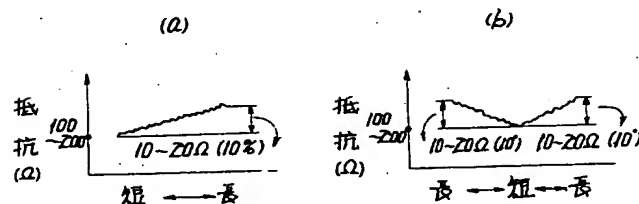
第2図 a, b はその個別電極リード線の長さと抵抗値との関係を示す図、第3図 a ~ e は本考案の感熱印字ヘッドの製造工造図、第4図 a, b は第3図 c における円 A, B 部分の拡大図である。

1 ..... 絶縁性基板、2 ..... 発熱抵抗体、3 ..... 共通電極、4 ..... 個別電極、5 ..... 発熱抵抗体用膜、6 ..... 個別電極リード線用膜、7 ..... 個別電極リード線、8 ..... 保護膜。

第1図

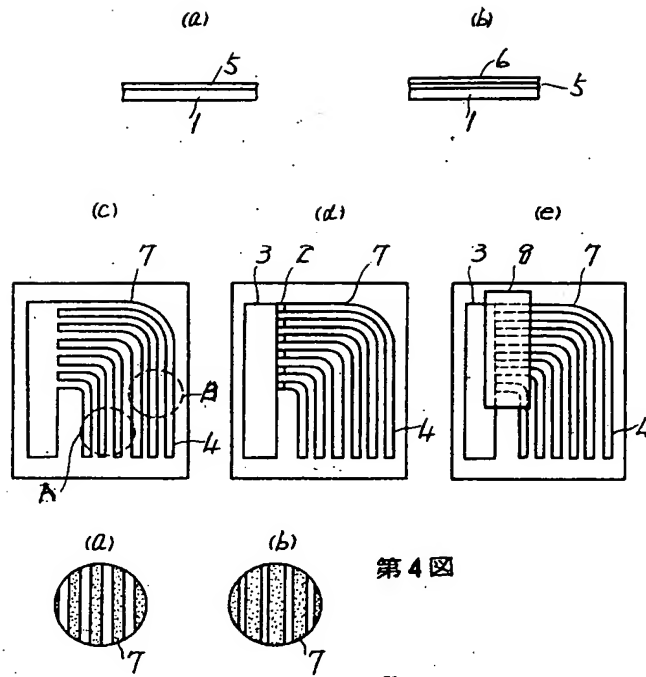


第2図

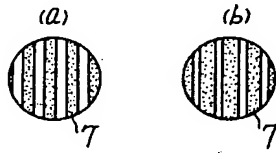


実開 昭55-31610(2)

第3図



第4図



昭 57 7. 9 発行

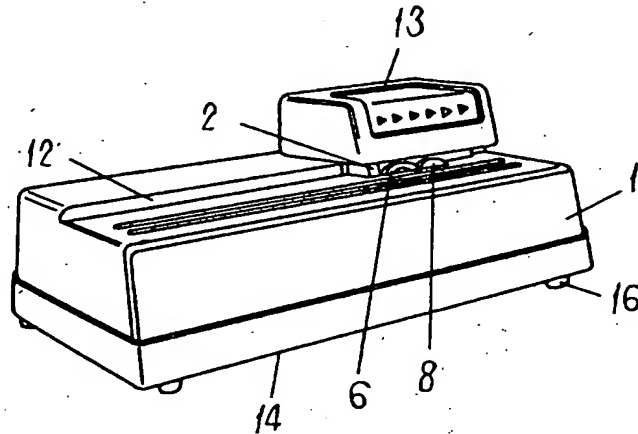
昭和53年実願第90621号(実開昭55-8146号、昭和55年1月19日発行公開実用新案公報55-82号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl.<sup>3</sup> 識別記号 庁内整理番号  
B 43 M 7/00 6863-2C

記

1 図面を次のように補正する。

第1図



昭和53年実願第113570号(実開昭55-31610号、昭和55年2月29日発行公開実用新案公報55-317号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl.<sup>3</sup> 識別記号 庁内整理番号  
B 41 J 3/20 105 6763-2C

記

1 実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑦実用新案登録請求の範囲

絶縁性基板上に発熱抵抗体と、それに接続された個別電極リード線とを形成してなるものにおいて、長い個別電極リード線の幅を短い個別電極リード線の幅より広く形成したことを特徴とする感熱印字ヘッド。